

# 映像表現・芸術科学フォーラム 2016

## プログラム

会期： 2016年3月9日(水) 09:30~19:30

会場： 東京工芸大学 中野キャンパス 芸術情報館・食堂(2号館地下1階 “place”)

主催： 東京工芸大学

映像情報メディア学会 映像表現&コンピュータグラフィックス研究会

画像電子学会

芸術科学会

協賛： CG-ARTS協会（公益財団法人 画像教育振興協会）

### ◆フォーラム日程 at a Glance

	口頭発表@メインホール	ポスター発表I@ギャラリー	ポスター発表II@AVセミナー室
09:30	開会式		
09:35	ポスター Fast Forward		
10:40	画像処理・感性	可視化, キャラクターアニメーション	CG・アニメ
12:06	昼休み	昼休み	昼休み
13:15	CG	NPR・似顔絵, ゲーム, 画像・色	インタフェース
15:15	映像作品	VR・AR, コミュニケーション	プロジェクションマッピング
17:00	特別講演	※ポスター発表は1セッション90分で行います。	
18:15	表彰式・交流会・閉会式	18:15~19:30 食堂(2号館地下1階 “place”)	

※昼休みに実行委員会を開催します。委員の皆様はご参集下さい。

#### ◆発表者留意事項

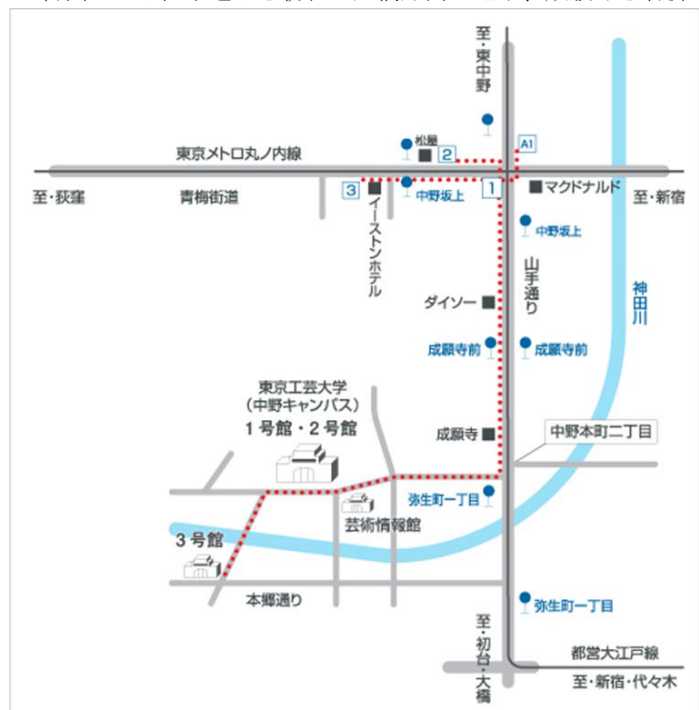
- 口頭発表時間・映像作品発表時間:  
各12分(発表:9分, 質疑応答:3分)  
9分の発表時間には作品上映時間を含みます。
- プロジェクト接続:  
D-Sub15ピン VGA ケーブル, HDMI  
両方とも使用可
- ポスターサイズ:  
A0サイズ(841mm×1189mm)  
A0サイズのパネルを用意しますので  
それに貼り付けていただく予定です。
- ポスター発表者はFast Forwardを行います。別途準備のお願いをご連絡します。

◆フォーラム参加費：無料

◆交流会参加費 学生：500円  
教員：3,000円

#### ◆東京工芸大学 中野キャンパスへのアクセス

地下鉄/東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線—中野坂上駅下車 徒歩約7分  
1番出口より山手通りを初台・大橋方向に進み、成願寺を右折



<b>口頭発表・特別講演・ポスターFast Forward・開会式</b>		芸術情報館 1F <b>メインホール</b>
09:00	受付	
09:30	開会式	菊池 司 (東京工科大)・藤代一成 (慶大)・高橋時市郎 (東京電機大/UEI リサーチ)
09:35	ポスターFast Forward	
10:15	講演・ポスター発表準備・移動	
<b>画像処理・感性(10:30~12:06)</b>		<b>座長: 磯貝 愛(NTTメディアインテリジェンス研究所)</b>
10:30 (1)	マルチフローによるインタラクティブなグローブ可視化	○神 展彦 (慶大)・芳賀直樹 (野村総研)・藤代一成 (慶大)
10:42 (2)	心拍による楽曲のリラクゼーション効果の計測と感性要素パターンの抽出	○田邊ちひろ・菊池 司 (東京工科大)
10:54 (3)	書作品への光投影による作者意図の拡張表現の試み	○山本豪志朗 (奈良先端大)・天野敏之 (和歌山大学)
11:06 (4)	質感認知に対する凹凸の空間周波数の影響	○林 宏紀・浦 正広・宮田一乗 (北陸先端大)
11:18 (5)	リンゴの表面反射特徴計測による熟度評価	○小林百合子・高橋裕樹 (電通大)
11:30 (6)	キメ分析に基づく肌状態変化計測	○柴田智加子・高山夏樹・高橋裕樹 (電通大)
11:42 (7)	速度不変特徴量を用いた動作識別	○久野友規・高橋裕樹 (電通大)
11:54 (8)	ポリゴンモデルにおける二次元曲率の高速計算	○奥屋武志・坂井滋和 (早大)
12:06~13:15 --- 昼休み ---		
<b>CG (13:15~15:03)</b>		<b>座長: 久保 尋之(奈良先端科学技術大)</b>
13:15 (9)	Boidsを用いたインタラクティブに操作可能な桜の落花アニメーションの生成手法	○高橋拓也・床井浩平 (和歌山大)
13:27 (10)	薄膜と液状内容物との双方向連成を考慮した破裂のビジュアルシミュレーション	○佐原淳允・藤代一成 (慶大)
13:39 (11)	ポテンシャル法による地形戦術を活用した大規模歩兵戦闘の自律的行動生成	○吉良俊哉・床井浩平 (和歌山大)
13:51 (12)	作画アニメ調髪動作の自動生成	○森 拓也・渡辺大地 (東京工科大)
14:03 (13)	ロゴタイプ・マーク構成要素の分類に基づいたモーショングラフィックスの生成	○森 崇圭・菊池 司 (東京工科大)
14:15 (14)	AR インタフェースを用いたブロック積み上げ型モデリングソフトの開発	○齋藤正輝・澤村慎一郎・山口 健・吉川 浩 (日大)
14:27 (15)	プロジェクションマッピングにおける 3D 表現に関する一手法	○赤松克馬・村木祐太・西尾孝治・小堀研一 (阪工大)
14:39 (16)	フォトリアリスティックレンダラを用いた絵画調レンダリング	○市川翔大・飯倉宏治 (理工科大)
14:51 (17)	リスクマネジメント支援のためのリスク連鎖の対話的可視化システムの研究	○新井 豪・牧野光則 (中大)
15:03 --- 休憩 ---		
<b>映像作品(15:15~16:51)</b>		<b>座長: 伊藤 彰教(東京工科大)</b>
15:15 (18)	ながれトド	○柳田真司 (多摩美)
15:27 (19)	Limit Guy	○鈴木順人 (東京工芸大)
15:39 (20)	Crossing Tokyo	○宮脇巧真・菊池 司 (東京工科大)
15:51 (21)	軒下プロジェクションマッピング~高岡えまき~	○辻合秀一・前田絃江・征矢尚子・五百崎 栞・北村彩華 (富山大)
16:03 (22)	TOWADA: THE WONDERLAND~十和田市現代美術館プロジェクションマッピング~	○迎山和司 (公立はこだて未来大)
16:15 (23)	RIDE	○永井寿洋 (東京工芸大)
16:27 (24)	MAD BALL	○東國原将広 (東京工芸大)
16:39 (25)	宇宙からの物体 X	○遠山順平 (東京工芸大)
16:51 --- 休憩 ---		
<b>特別講演(17:00~18:00)</b>		<b>座長: 高橋時市郎(東京電機大/UEI リサーチ)</b>
17:00~18:00 特別講演「アニメーションの今 -スタジオ4℃は何をしたいのか-」		代表取締役社長 田中栄子 (スタジオ 4℃)
<b>表彰式・交流会・閉会式 (18:15~19:30)</b>		2号館地下1階 <b>食堂「place」</b>
18:15	表彰式 交流会	
19:30	閉会式	菊池 司 (東京工科大)・藤代一成 (慶大)・高橋時市郎 (東京電機大/UEI リサーチ)

**ポスター発表 I**

芸術情報館 1F **ギャラリー**

**可視化, キャラクターアニメーション (10:30~12:06)**

**座長: 白石 路雄(東邦大)**

- 10:30 (26) 作曲家の変奏特徴を理解するための変奏曲可視化システム ○村岡遼太・藤代一成 (慶大)
- (27) ミュージカルドラマのプリプロダクションを想定したカット・楽譜・歌詞の統合的ビジュアライズに関する研究  
○深田瑠美子・伊藤彰教・伊藤謙一郎 (東京工科大)
- (28) 時系列データ可視化手法を用いた日本近海の海流の可視化  
○矢野緑里・熊谷沙津希 (お茶大)・井上由美 (JAMSTEC)・伊藤貴之 (お茶大)
- (29) SNS における話題の傾向の可視化に関する研究 ○浦野三貴・竹島由里子・菊池 司 (東京工科大)
- (30) 役割分担に基づく集団キャラクター制作支援スクラップブック  
○飯沼弘樹 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・鶴田直也・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)
- (31) カット分析に基づくキャラクター表情制作支援スクラップブックの開発  
○大澤洗平 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・鶴田直也・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)
- (32) ロボットアニメーションにおけるキーポーズ制作支援システムの開発  
○竹本祐太 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・鶴田直哉・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)
- (33) アニメに付与する効果音のプロシージャル試行ツール ○佐藤菜々・伊藤彰教・三上浩司 (東京工科大)
- (34) 主要 5 因子性格を基にした 2 次元アニメーションの笑顔のシミュレーション ○内山しずか・菊池 司 (東京工科大)
- (35) 対話型進化計算を用いた 3 次元デフォルメキャラクター髪型作成支援システム ○滝澤巧樹・向井智彦 (東海大)
- (36) ゲームキャラクタと声質の傾向分析  
○酒井えりか (お茶の水女子大)・伊藤彰教 (東京工科大)・伊藤貴之 (お茶の水女子大)
- (37) 3DCG アニメにおけるリミテッド表現のための補間方法の一提案 ○中河原優貴・向井智彦 (東海大)
- (38) 非一様な密集度を考慮した群衆移動のモデリング ○鈴木涼平・藤代一成 (慶大)

12:06 ----- 昼休み -----

**NPR・似顔絵, ゲーム, 画像・色 (13:15~15:45)**

**座長: 菊池 司(東京工科大)**

- 13:15 (39) 人物認識によるインタラクティブ・ライトアートシステム ○土屋桃子・新田善久 (津田)
- (40) パーツ単位の特徴該当度算出とモーフィングによる似顔絵生成 ○小松璃子・伊藤貴之 (お茶大)
- (41) ルーローの四面体を利用した穴あき立体パズル 折笠貴章・○松浦昭洋 (東京電機大)
- (42) 2D シューティングゲーム開発に特化したオープンソースフレームワーク  
○新井崇博・森谷友昭 (東京電機大)・高橋時市郎 (東京電機大/UEI リサーチ)
- (43) ゲームの継続的視覚表現におけるサウンドトリガーに関するデザインパターンの検討と実装  
○渡邊野々香・伊藤彰教・伊藤謙一郎 (東京工科大)
- (44) 大型将棋の成立順に関する考察 ○高見友幸・中根康之・原 久子 (阪電通大)
- (45) ゲームニクス理論を用いた Web サイト制作 ○前田絃江・辻合秀一 (富山大)
- (46) 奥行手がかりの付与による線画の立体感の向上手法  
増田保乃花・○小玉周平・森本有紀・森谷友昭 (東京電機大)・高橋時市郎 (東京電機大/UEI リサーチ)
- (47) 画像編集ソフトウェアへの線画自動彩色機能の実装  
○牛川祐弥・倉田沙織・森 博志・外山 史・東海林健二 (宇都宮大)
- (48) ユーザが嗜好する画像群の色彩特徴に基づく色調補正支援システム  
○原 祐里子 (東京工科大)・渡邊賢悟・内野いずみ (渡辺電気)・伊藤彰教・鶴田直也・近藤邦雄 (東京工科大)
- (49) 360 度動画による映像表現の可能性の提案 ○宮脇巧真・菊池 司 (東京工科大)
- (50) KinectV2 を用いたモーションキャプチャによるアニメータッドホログラム用点光源データの生成  
○志田陽平・吉川 浩・山口 健 (日大)
- (51) USB カメラによるレンティキュラ撮影システムの立体感向上 ○中庭健太郎・吉川 浩・山口 健 (日大)
- (52) 自然な輝き方をするクリスタルガラスディスプレイ  
○村松佑香 (東京工科大)・中野亜希人 (慶大)・羽田久一 (東京工科大)

14:45 ----- 休憩 -----

**VR・AR, コミュニケーション (15:15~16:45)**

**座長: 新谷 幹夫(東邦大)**

- 15:15 (53) 好きな画像を自動展示できる CG 美術館 ~ バーチャルミュージアム自動生成に向けて ~  
○林 正樹・スティーブン バチェルダール・中嶋正之 (ウブサラ大)
- (54) Characterization of engagement changes during VR based rehabilitation : A preliminary study  
○Shinya Tachihara・Takehiko Yamaguchi・Naoki Ishiura・Tetsuya Harada(TUS)・  
Mickael Dinomais・Paul Richard・Sylvie Nguyen(Angers Univ.)・  
Steven Bachelder・Masaki Hayashi・Masayuki Nakajima(Uppsala Univ.)
- (55) 親しみの持てる AR アプリケーションの制作 ○小島未加・春口 巖 (尚美)
- (56) 複合現実感を用いたメンコ演出システムの制作 ○松崎宏紀・迎山和司 (公立はこだて未来大)
- (57) VR 技術による直感的なデータ検索が可能なパフォーマンススクラップブックの提案  
○舟田優花 (東京工科大)・川島基展 (もももワークス)・早川大地・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)
- (58) 幾何学的整合性を考慮した拡張現実感の実現 ○薄井正明・張 英夏・向井信彦 (東京都市大)
- (59) Kinect を利用した教育用体験型 AR アプリの開発  
○周 欣欣 (名古屋文理大)・杉原健一 (岐阜経済大)・村瀬孝宏 (中京学院大)
- (60) HMD と Kinect を用いたライブカラオケシステムの開発  
○森 政晴・森谷友昭 (東京電機大)・高橋時市郎 (東京電機大/UEI リサーチ)
- (61) 地方創生におけるマスメディアの役割について~青森市と八戸市を例に~ ○松橋 慧 (東京工科大)
- (62) ある座標におけるオブジェクトの遡及取得 ○田中克明 (早大)
- (63) 筆算の演算過程を学ぶゲームアプリの開発 清見紗希・永井祥希・○松浦昭洋 (東京電機大)
- (64) 模様化によるオノマトペの共通認識に関する調査 ○杉本 諒・桑原明栄子 (明星大)
- (65) 観覧者の動きを取り込み蓄積していくインスタレーション ○工藤史皓・伊藤加奈・太田高志 (東京工科大)
- 16:45 (66) 画像から絵描き歌を自動生成する コミュニケーションツールの提案 ○藤代夏未 (東京工科大)

**ポスター発表II**

芸術情報館 1F AV セミナー室

**CG・アニメ (10:40~12:10)**

座長: 森谷友昭(東京電機大)

- 10:30 (67) 屋根雪の分裂と落下の表現手法 ○星野裕明・張 英夏・向井信彦 (東京都市大)  
 (68) 凹面状物体に落下する液体の薄膜表現手法 ○瀬谷政樹・張 英夏・向井信彦 (都市大)  
 (69) 流体シミュレーションを応用したモーションブラーの生成 ○内田 裕・菊池 司 (東京工科大)  
 (70) Memento を用いた灯籠の 3D 化 ○北村彩華・辻合秀一 (富山大)  
 (71) 多重散乱を考慮した光芒の CG 表現 ○湯浅 嵩・新谷幹夫・白石路雄 (東邦大)  
 (72) 屋根形状を考慮した建物の自動生成に関する研究 ○長谷川夏美・中村陽介・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)  
 (73) 集団キャラクターの配色シミュレーションシステムの開発  
 ○五十嵐美紅・鶴田直也 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)  
 (74) 身体に外見的特徴をもつキャラクターの原案制作のためのシミュレーションシステム  
 ○永田 幸 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・鶴田直也・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)  
 (75) ゴシック&ロリータ調の衣服デザイン支援手法の提案  
 ○香山侑子 (東京工科大)・茂木龍太・兼松祥央 (首都大東京)・鶴田直也・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)  
 (76) 肌微細構造の CG 表現におけるポリゴン生成解像度の検討  
 ○岡田佳也・伊藤貴之 (お茶大)・豊田成人・小田康太郎 (資生堂)

12:06 --- 昼休み ---

**インタフェース (13:15~14:45)**

座長: 向井智彦(東海大)

- 13:15 (77) アフェクティブな映像生成による音楽演奏支援 ○小林杏理・藤代一成 (慶大)  
 (78) 音の時間経過による映像表現の研究 ○合志一仁 (東京工科大)  
 (79) PomPom: 紙巻きオルゴール漫画の制作支援システムの提案 ○越後宏紀・宮下芳明 (明大)  
 (80) スライドインタフェースのためのジェスチャ識別を用いたマーキング操作  
 ○早坂麗奈・高山夏樹・高橋裕樹 (電通大)  
 (81) 手描き線画とデプスマップに基づく三次元形状作成  
 ○高泉洸太・倉田沙織・森 博志・外山 史・東海林健二 (宇都宮大)  
 (82) 食材の特性を活かした洋食器の基本操作練習システム ○岡林信澄・張 英夏・向井信彦 (東京都市大)  
 (84) 映像作品における試練要素分析に基づいたプロット制作支援  
 ○三ヶ尻達哉・菅野太介・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)  
 (85) 映像コンテンツ向けシナリオの台詞考案シミュレーションの研究  
 ○西口 椋・菅野太介・三上浩司・近藤邦夫 (東京工科大)  
 (86) 映画作品分析に基づく主人公に対する行動支援研究 ○今井歩久登・菅野太介・三上浩司・近藤邦雄 (東京工科大)

14:45 --- 休憩 ---

**プロジェクションマッピング (15:15~16:45)**

座長: 藤代一成(慶大)

- 15:15 (87) バイダルカ・プロジェクションマッピング ~ 文化財へ直接映像投影をした展示の実践 ~  
 ○吉川和希・迎山和司 (公立はこだて未来大)  
 (88) 兜プロジェクションマッピング ~ 全周投影を用いた文化財展示の提案 ~  
 ○木下祐之介・迎山和司 (公立はこだて未来大)  
 (89) 軒下プロジェクションマッピング『だまし鰻絵』に関する研究 ○征矢尚子・辻合秀一 (富山大)  
 (90) 立体カードとスマホでつくる子供向けプロジェクションマッピング  
 ○塚平 彩・浦 正広・宮田一乗 (北陸先端大)  
 (91) プロジェクションマッピングとバイノーラル音響再生を利用した臨場感食事コンテンツ  
 ○友成俊貴・菱田洋平・平山 亮 (大阪工大)  
 (92) プロジェクションマッピングによる錯視効果を利用した動作支援 ○鈴木まな美・菊池 司 (東京工科大)  
 (93) 透視投影、正投影、斜投影の統合投影法 ○吉村藤子・山本百合・齋藤 豪 (お茶の水女子大)  
 (94) 曲面ディスプレイを用いたデジタル絵本システム ○戸根弘貴・大野聖人・松浦昭洋 (東京電機大)  
 16:45 (95) VISUALIZE STARLIGHT ○城戸雄大・菊池 司 (東京工科大)